

シンポジウム

「道徳」の行く先

～「特別の教科 道徳(道徳科)」へ向けて～

平成27年度後期展では、「道徳」教育の歴史、現在の副読本等指導資料の情報、実践事例、「道徳」における多様な教授手法、今後の教科化へのスケジュールや現状との違い等、今ある事実をそのまま展示しています。

しかしながら、教員を目指す学生や現場教員にとっては、教科化に伴う諸課題、教科書や評価、各教科との関係等、近い将来の、あるいは展示では扱いにくい事項こそを知りたいのではないのでしょうか？

そこで、「道徳」の教科化に関して今後の動向、特に教科書はどうか、授業実践の面で指導案、さらに評価に関してはどうか、どのようにすればいいのか、学習指導要領に記されている、道徳科を要しつつ児童生徒の道徳性を養うために各教科はどのようにあるべきなのか？などについて

本学教員及びフロアにより様々な観点から「道徳」の教科化が引き起こす課題を議論することで、本学教職員、学生及び現場教員の理解を深めていきたいと思います。

開催日時

2016年 **2月11日** 祝木

14:00～16:30 (受付開始 13:30～)

開催場所

兵庫教育大学 加東キャンパス
教育子午線ホール

参加対象者

学校教育関係者・研究者・学生

申込み方法

事前申込み制(詳しくは裏面をご覧ください)

参加費無料!!

定員150名／当日参加可(空席有りの場合)

主催／兵庫教育大学 教材文化資料館
お問い合わせ／教材文化資料館 詳しくは裏面へ

プログラム

総合司会 古川 雅文 (教育実践高度化専攻 生徒指導実践開発コース 教授)

13:30～ 受付

14:00～ 開催挨拶

福本 謹一 (兵庫教育大学理事・副学長・教材文化資料館長)

14:05～ **基調講演**

テーマ:

「教科化によって道徳授業はどのように変わるのか
—教科書は？評価は？そして授業の展開は？—

講師：淀澤 勝治 (教育実践高度化専攻 生徒指導実践開発コース 准教授)

14:35～ 休憩

14:45～ **パネルディスカッション**

テーマ:

「『道徳』の教科化が引き起こす影響と対策を議論する
—各教科との関係性は？—

モデレーター

谷田 増幸

教育実践高度化専攻
生徒指導実践開発コース 教授

パネラー

富永 良喜

人間発達教育専攻
臨床心理学コース 教授

パネラー

堀江 祐爾

教育内容・方法開発専攻
文化表現系教育コース 教授

パネラー

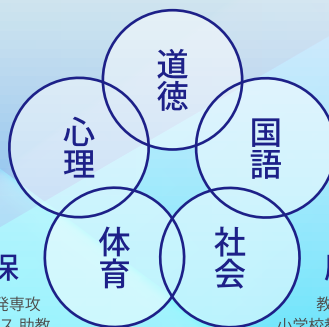
小坂 美保

教育内容・方法開発専攻
行動開発系教育コース 助教

パネラー

原田 智仁

教育実践高度化専攻
小学校教員養成特別コース 教授



16:00～ 質疑応答

16:25～ 閉会挨拶

道徳シンポジウム 参加申込書

申込期限：1月31日(日)

氏名 (ふりがな)	
次のいずれかにチェックし記入して下さい。 <input type="checkbox"/> 学内 → コース名または所属 ()) <input type="checkbox"/> 学外 → 勤務先または学校名 ())	
電話番号	FAX 番号
Eメールアドレス	

■お申込みについて

※電話によるお申込みは受け付けておりません。FAX または Eメールにてお願い致します。

〈FAX〉参加申込書(本紙)にご記入の上、**0795-44-2364**まで送信してください。

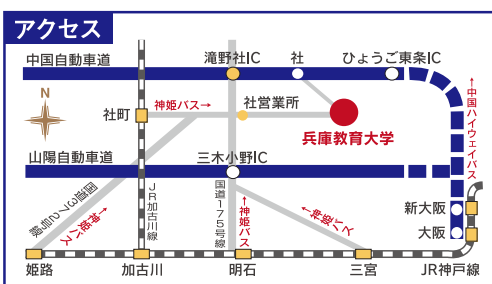
〈Eメール〉本文に上記内容をご記入の上、**lib-siryokan@hyogo-u.ac.jp**まで送信してください。

1週間以内の返信をもって申込み完了とさせていただきます。返信がない場合は下記お問い合わせ先にご連絡ください。

- 申込みは先着順とします。
定員になり次第、締め切らせていただきます。
- 当日参加も可能です。
ただし、満員の場合は入場をお断りする事がありますので、ご了承ください。

個人情報について

申込書にご記入いただいた個人情報は当講演会に関連する事項のみに利用し、その他の目的には利用致しません。



お問い合わせ

国立大学法人
兵庫教育大学教材文化資料館
 〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1
 TEL 0795-44-2362 FAX 0795-44-2364 ※平日 9時～16時のみ
<http://www.hyogo-u.ac.jp/museum/>

教材文化資料館は附属図書館に併設しています。

車：中国自動車道滝野社 I.C から約15分 電車：JR加古川線「社町駅」から神姫バス「兵庫教育大学前」下車
 バス：JR三宮駅・明石駅・姫路駅から神姫バス「社営業所」乗り換え「兵庫教育大学前」下車